

●川にまつわる話 ●川の歴史遺産 ●ポトムのQ&A

川にまつわる話

20

板橋 春夫

大水と流木拾い

かつて山中で伐り出された材木は、河川による運搬が行われていました。材木を筏に組み、川を利用して下流へ運んだのです。利根川では、昭和6年に坂東大橋ができるまで筏流しが行われていました。このようにかつては全国各地で河川の利用が発達していたのです。

しかし、日本の河川は大水が出るとまたたく間にあふれてしまい、その結果、上流から多くの材木が海へ流されました。流された材木を流木と呼び、天竜川では材木の2割は流木として海に流れ出していました。

太田市尾島町では、この流木を拾うことを「木拾い」と呼んでいました。木拾いは命がけの作業でした。大きな材木が流れてきたときには舟を出してロープを縛り、下流まで下つてから引き上げたり、濁流の中で身の危険を冒しながら鎌を先端に付けた竹竿で流木を引っかけて拾い上げました。上流から流れてきた材木は、白く見える木と黒く見える木があり、白く見える木のほうが良質でした。

そのような知識をもつ人々は、できるだけ白く見える木をめぐって拾いに行っていたのです。群馬県などの刻印がある材木が流れてくることも多かったが、それらの流木は拾っても必ず届け出る習わしだったので、くたびれもうけとな



ってしまうことが多かったといえます。このような流木拾いは、太田市のみならず利根川流域で比較的多く見られた光景でした。伊勢崎市八斗島町では、台風や嵐があると、およそ6時間後に大水になってしまふことが多く、その具体的な様子を「風がついた、ナガシ(嵐)になるかもしれない」といい、上流からの流木が川辺に寄り着くことを期待しました。

西風が吹き始めると、流木は八斗島方面に流れ着き、東風になると対岸の埼玉県本庄市山王堂あたりに寄り着くといえます。昭和22年のカスリーン台風のときは八斗島のほうへ流木がたくさん流れ着きました。竹竿の先に鎌をしばりつけ、鳶口のように用いて材木を引っかけて拾い上げるのです。

水がひけて危険度が低くなると、男性だけでなく女性たちも岸辺に流れ着いた小枝を拾いに出かけました。流木は干して燃料にします。年によっては一年中の燃し木にするくらい拾えました。なかには流木で物置を建てた人もいたそうです。大水が出る川は人々に脅威をもたらしますが、一面では川からの恵みというべき流木が流れ着いたのです。

□参考文献/「尾島町誌」下巻(尾島町役場、1993年)、「八斗島町の民俗」(伊勢崎市、1982年)
板橋春夫(いたばし・はるお) 1954年生まれ。群馬歴史民俗研究会代表。著書に「誕生と死の民俗学」(吉川弘文館、2007年)、「民俗学講義」(共著・八千代出版、2006年)、「平成くらし歳時記」(岩田書院、2004年)などがある。

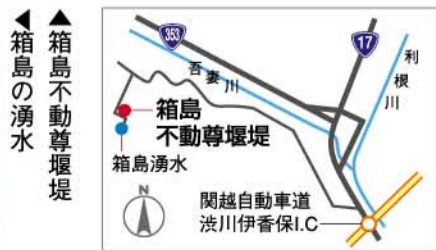
川の歴史遺産

3

暮らしを支えた小さな発電施設 「箱島不動尊堰堤」

東吾妻町にある「箱島の湧水」は、1日約3万1100トンの湧水量を誇る日本名水百選のひとつで、毎日たくさんの方が飲み水や生活用水として水を汲みに来る。その湧水は、1988年につくられた箱島不動尊のご神木である樹齢数百年といわれるスギの巨木の根元から湧き出ている。この豊富な水を貯めておくためにつくられたのが「箱島不動尊堰堤」なんだ。

1908(明治41)年から工事が始まり、1910(明治43)年に完成。この堰堤に貯めた水を利用して作られた電力は、箱島地区のほか、近くの伊香保町の生活電力として使われていた。その役目も、1954(昭和29)年の発電所統廃合でピリオ



ドを打つことになったんだ。電力を供給する施設としては役目を終えたけれど、今でも堰堤に貯められる水の1部は水道水として、またマスやヤマメの養殖用水として使われているんだよ。

- 所在地/東吾妻町箱島
- 河川名/鳴沢川
- 年代/1910(明治43)年
- 構造形式/レンガ積みダム
- 堤高/10.00m
- 管理者/群馬県

ポトムのQ&A

どうしても知りたいこと、あるんだけど…教えてポトムくん!

AQ

台風が来たとき、ダム管理所の人はどうしているの? 今年9月に台風9号が来たとき、神流川にある下久保ダムでは、ダムに流れ込んだ大雨をそのまま川へ流さずにダムに貯めておいた。その量は約2160万立方メートル(群馬県庁約54杯分)。そうすることで、下流の川の水量が急に増えるのを防ぎ、災害が起こらないようにしたんだよ。

ダム管理所では、大雨の影響による土砂崩れなどで、道路が通行不能となる孤立した状態や、停電などによる悪条件に見舞われながらも、職員全員が徹夜でダム操作をしたんだ。ダムで働く人たちの一所懸命な努力によって、洪水被害からみんなのまちを守る働きをダムはしているんだよ。感謝しなければいけないね。



貯めておいた水を放流している下久保ダム